

被爆66年

原水爆禁止2011年世界大会

市民と海外代表の交流集会

核兵器のない平和で公正な世界を

8月5日(金)

午後6時30分～8時30分
午後6時会場

〔会場〕

広島市文化交流会館
3階「銀河」

〔広島市中区加古町 3-3〕

〔参加費〕 500円

〔同時通訳機材使用料として〕

〔内容〕

世界大会に参加した海外代表と
市民との交流

主催

原水爆禁止世界大会実行委員会

東京都文京区湯島 2-4-4

平和と労働センター6F

03-5842-6035 FAX03-5842-6033

広島県実行委員会

広島市東区光町 2-9-24

082-568-5530 FAX082-568-5536

毎年、世界中から反核平和運動の代表や、核実験など放射能の被害とたたかう人々が数多く集まる世界大会。

今年は、核兵器全面禁止の世界的なキャンペーンのリーダーや、原発ゼロを国民が決めたドイツやイタリアの平和運動の代表、チエルノブイリ事故で被ばくした作業員の治療にあたった医師、核兵器製造工場の事故で被ばくし国家による補償を求めたたかっている被害者などの発言が注目されます。

海外代表とざっくばらんに交流し、自由に対話してみませんか？ 日本と世界の草根の交流を大いに盛り上げましょう。

